

あとがき

今年の冬はことのほか暖かく、京都市内では紅葉がまだ残っています。年の瀬に1年を振り返ってみますと、年を跨いだ年金問題は終息せず、医療費についての国民的合意形成はされないまま、医師不足に焦点が当たってきました。後期高齢者医療制度は風前の灯となり、財源不足は解決されないまま現在進行中です。もちろんサブプライムローンに端を発した金融不況も徐々に実体経済に影響を及ぼし始めました。

しかし、国民の意思の発露は政党サイドに握られており、消化不良のような毎日が続いています。一方、事の発端となったアメリカ合衆国では、大統領選挙が行われ、次期大統領は国勢や民意のあるところを調べながら政権を作ろうとしているようにみえます。年余にわたる大統領選挙の流れは無駄のようにみえながら、求心力を形成する当たり、国体の違いがみえ隠れして面白い限りです。

さて、医師不足の切り札として、医学部入学者の数を増やすことが決定されました。これで医学部定員は10%強の増員になります。私は1948年生まれの団塊の世代ですが、医学部定員は二千数百だったと思います。ざーと計算して1,000人に1人が医師または医者になっています。それが今後は100人に1人の割合になります。数的には医師のインフレ、医者の大衆化が実現するわけです。もちろん患者の高齢化が進み、需要と供給のバランスからみるとそれでも医師不足であることは事実です。

100人に1人の職業、看護師や薬剤師、技師、それに一般職員を数えると、少なくとも医療の世界は同世代の10%を巻き込む産業分野ではないでしょうか？1人の医師の収益や収入ではなく、医療が実体経済で占める重要性が問題となるように思います。耳鼻咽喉科医師はそのなかで減少傾向にあります。病院における診療科としても確実に減少しています。しかし、需要は多く、現場の疲弊は目に余るものがあります。頑張って若い医師をリクルートしなければと決意を新たにしています。

今月号も臨床現場の報告や症例が充実しています。臨床の糧とインセンティブとして下さい。
(高槻にて2008年聖夜 竹中 洋)

編集顧問

大和田健次郎

佐々木 好 久

曾 田 豊 二

坂 井 真

小 田 恂

編集委員

八 木 聰 明

竹 中 洋

吉 原 俊 雄

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第81巻 第2号)

発 行 株式会社 医学書院

2009年2月20日発行 (毎月1回20日発行)

代 表 者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・中田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷株式会社 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

2009年 年々ぎめ予約購読料 39,950 円
※MedicalFinder パーソナルオプション付 52,000 円
増刊号を含む13冊、税込、送料小社負担

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/>です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・JICIS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。